

# i Information

県議会からのお知らせ

## テレビ・ラジオ放送

定例会の質問と答弁の様子や委員会の審議状況、議案の審議結果などをお知らせしています。

### テレビ テレビ和歌山(WTV)

**県議会だより** 開会、質問、閉会日の22時30分から25分間放送  
(6月定例会の放送予定 6/11、19~21、24、28)

**県議会手話だより** 閉会日の約1週間後に、22時30分から30分間放送

### ラジオ 和歌山放送(WBS)

**県議会ダイジェスト** 開会、質問、閉会日の22時から15~30分間放送(6月定例会の放送予定 6/11、19~21、24、28)

## 県議会ホームページ

### 和歌山県議会

和歌山県議会

検索

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/200100/www/>

●県議会のしくみや主な動き、議員紹介、議会日程、質問項目、本会議録など様々な情報を掲載しています。

●議会開会中は、質問など本会議場での模様を生中継しています。

また、この中継録画やテレビ広報番組の録画をいつでも見ることができます。

## 傍聴してみませんか

●本会議は、申込みなしで傍聴できます。

●委員会の傍聴は、事前の申込みが必要です。

### 平成25年6月定例会 会期日程(予定)

本会議 6月11日(火)・12日(水)

本会議(質問) 6月19日(水)~21日(金)・24日(月)

常任委員会 6月25日(火)・26日(水)

本会議 6月27日(木)・28日(金)

※この日程は予定ですので、変更されることがあります。

傍聴を希望される方は、開催日時等をお確かめください。

## 「点字版・テープ版」のご案内

本紙の点字版、テープ版(ボランティアの方による朗読)を作成しています。

## 虚礼廃止にご理解・ご協力を!

県議会では、虚礼を廃止した議員活動を行っています。

- 冠婚葬祭、慶事、見舞い及び各種行事等における寄附行為の禁止(本人が出席する結婚式の祝儀、香典等は除く)
- あいさつ状の禁止
- 議員名、議員団名及び会派名による年賀・暑中見舞い等の各種広告の禁止
- 中元や歳暮の贈答はない
- お祝い・おくやみ電報等は出さない(親戚・友人は除く)



発行日/平成25年5月12日

編集・発行/和歌山県議会 ☎ 073-441-3560

〒640-8585(県庁専用郵便番号) 和歌山市小松原通1-1

# Topics

議会活動を紹介

## がん対策先進県を目指して 和歌山県がん対策推進条例 本格始動

議員提案条例として、去る12月定例会において全議員賛成のもとに可決・制定された「和歌山県がん対策推進条例」は、昨年12月28日に公布・施行されました。

2月9日には、県内のNPO団体の主催で「和歌山県がん対策推進条例制定記念シンポジウム」が和歌山市民会館で開催されました。

来賓として出席した山下直也議長(がん対策推進に係る条例案検討会座長)は、条例制定の理由、背景や特徴、ねらいとする効果について説明後、「私自身、言葉だけでなく実行を常に心がけています。これからも、具体的な施策について、県当局ともしつかり議論し、県民の皆様が真に安心して暮らせるよう、引き続き取組を進めてまいります」と力強く話しました。

そして、平成25年度に和歌山県がん対策推進条例を専門のセクションとして、福祉保健部健康局健康推進課に「がん・疾病対策班」が設置されました。また、検診受診カード(案内)をお送りするなど、がん対策先進県を目指して着実な取組が始まっています。

がん対策推進条例を通過した山下直也議長(がん対策推進に係る条例案検討会座長)は、条例制定の理由、背景や特徴、ねらいとする効果について説明後、「私自身、言葉だけでなく実行を常に心がけています。これからも、具体的な施策について、県当局ともしつかり議論し、県民の皆様が真に安心して暮らせるよう、引き続き取組を進めてまいります」と力強く話しました。

## 第3回中小企業振興に係る 条例案検討会を開催

県議会では、昨年9月に中小企業振興に係る条例案検討会(尾崎要二座長)を設置し、議員提案による政策条例である「和歌山県中小企業振興条例」(仮称)の制定に向けて検討を進めています。

2月22日に開催した第3回検討会では、県内経済5団体の方々をお招きし、県内中小企業の現状や課題についてお話を伺うとともに、中小企業振興や条例制定に向けた御意見・御提案をいただきました。

今回いただいた御意見等を十分に参考にし、実効性のある条例づくりに努めていきます。



## 関西広域連合議会3月定例会が開催 「農林水産物の地産地消への取組」

関西広域連合議会の3月定例会が3月2日に大阪市において開催されました。

関西広域連合における農林水産物の地産地消への取組については、連合議会の総意としての申し入れを受け、和歌山県を担当県として、構成府県市でこれまで協議を重ねた結果、3月定例会に予算案が提案されるに至りました。

一般質問で本県選出の尾崎要二議員は、「まず地場産、なれば府県産、それでもなければ広域連合区域産」と広げて、くことを基本に、学校給食を実施している政令市での率先した取組を求めるなど、地産地消の強力な推進を要請しました。

